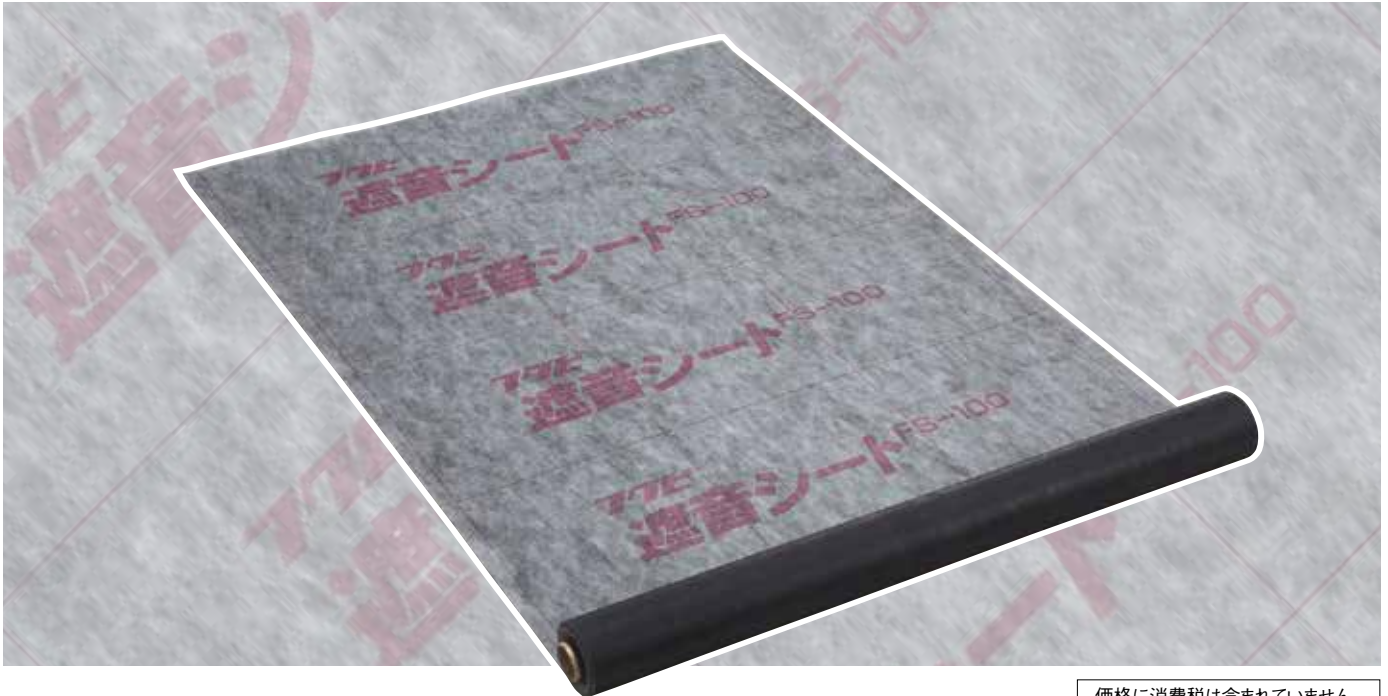


建てる前の壁・床・天井の住宅防音用基本材料。  
下地にタッカーで止めるだけの簡単施工。

# 777 遮音シート FS-100

材質  
本体:PVC  
不織布:ポリエステル



価格に消費税は含まれていません。

- 木造住宅で特に問題となる階下への床遮音対策に最適です。
- 高い遮音性を得たい場合、天井・壁ともにせっこうボードを2重貼り(遮音シートはさみこみ)にしてください。(右下イラスト参照)

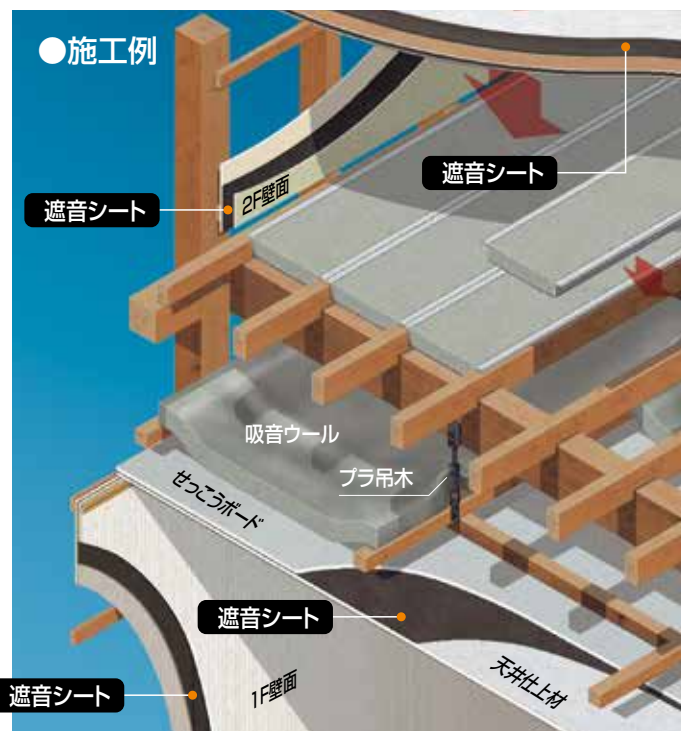
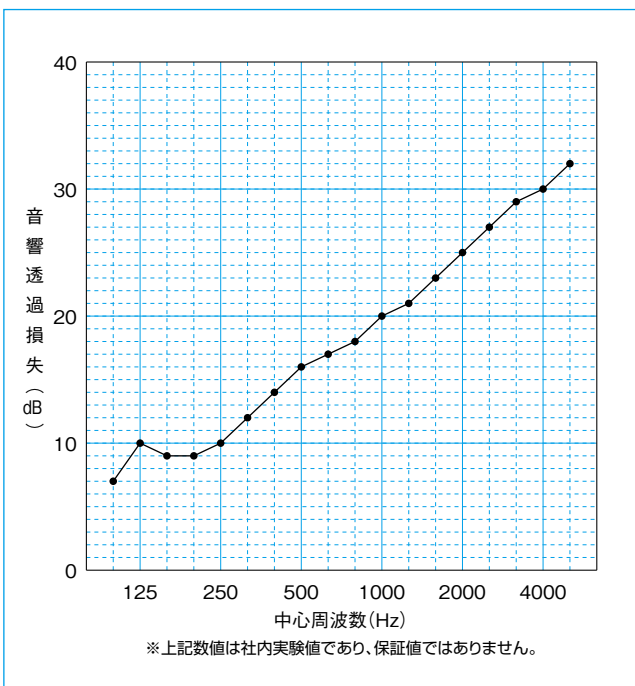
### ■規格

呼称	規格	コード	単品価格(本)	梱包価格	梱包内容
	規格(幅×長さ×厚さ)				
遮音シートFS-100	940mm×10m×1mm	FS100	¥35,800	¥35,800	1本入

### ⚠️注意 施工時のご注意

- 遮音シートの継ぎ目はそれぞれオーバーラップさせてください。(30mm程度)

### ■遮音シート FS-100の音響透過損失性能



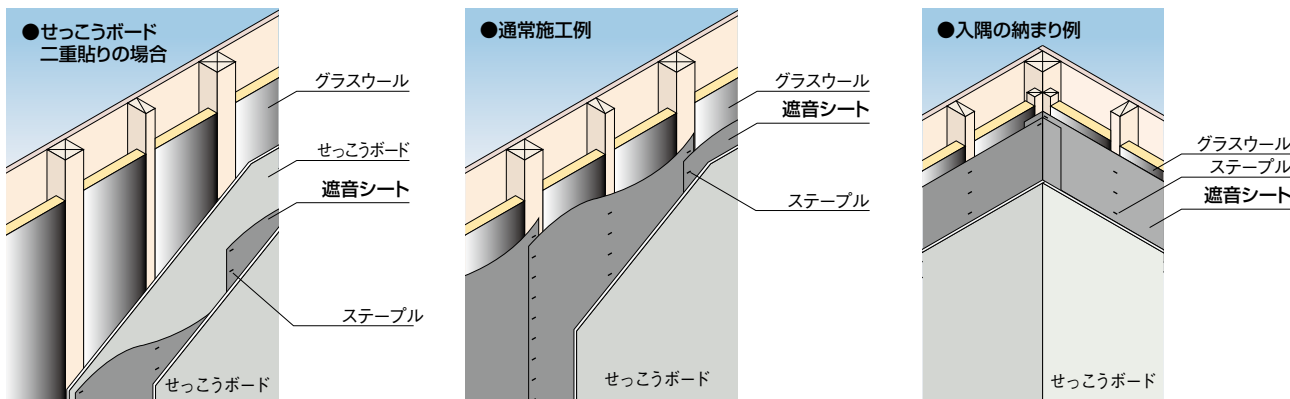
# フクビ 遮音シート FS-100

## ■施工にあたって

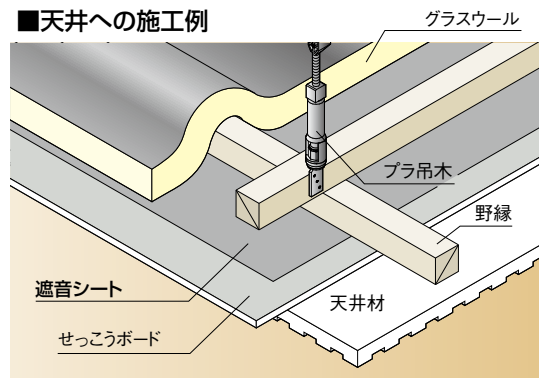
- 現場で採寸して切断します。(遮音シートには303mmピッチの寸法線が入っています。)
- 切断した遮音シートは柱・間柱等の下地材にタッカーで止めます。(室内側に遮音シートの印刷面を向けてください。)
- 遮音シートの継ぎ目は下地のある箇所へ来るようにします。その際重ね合わせを30mm程度とってタッカーで止めます。
- やむなく突付になり、遮音シート間に隙間が生じた時は、隙間よりも広幅のシートの切れ端をタッカー止めるか、遮音テープを用いて隙間を完全になくしてください。
- 遮音シートはかなりの重量があります。天井に施工される場合はあらかじめ野縁受けの強度を確認してください。
- 天井・壁・床等平面部の防音・遮音だけでは効果が出ません。防音性能の低下の原因になっている廻り縁、巾木の周りの隙間は遮音テープを使用すれば簡単に処理できます。

## ■通常施工例

### ■壁への施工例



### ■天井への施工例



### ポイント

- 天井部分にせっこうボードを二重貼りする場合、先に室内側のせっこうボードの上に遮音シートを貼ってから施工すると便利です。

●掲載の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。●商品色は印刷により実際の色とは異なって見える場合があります。 価格に消費税は含まれていません。

●お問合せ



本社 / 福井市三十八社町 33-66 ☎(0776) 38-8013 〒918-8585  
 東京 ☎(03)5742-6301 大阪 ☎(06)6386-6950 名古屋 ☎(052)855-2332  
 札幌 ☎(011)896-7500 盛岡 ☎(019)654-7511 仙台 ☎(022)287-3471  
 宇都宮 ☎(028)636-3521 北関東 ☎(048)661-0400 千葉 ☎(028)636-3521  
 神奈川 ☎(045)470-1050 新潟 ☎(025)241-7832 北陸 ☎(0776)38-8010  
 静岡 ☎(054)288-3600 岡山 ☎(086)232-0601 広島 ☎(082)246-7211  
 福岡 ☎(092)471-5800 鹿児島 ☎(099)259-0220 沖縄 ☎090-1995-2980

2024年9月価格改定版

<https://www.fukuvi.co.jp>

PDF157 2024.9 ①